

松戸市市民センター再整備基本計画策定及び事業手法基礎調査業務委託仕様書

1. 事業名称

松戸市市民センター再整備基本計画策定及び事業手法基礎調査業務委託

2. 事業目的

市民の皆様が安全で快適かつ長くご利用いただけるよう、市民センター全体の中長期的な整備・修繕計画を策定するため、外部コンサルタントを活用し、専門的な意見を取り入れた基本計画を策定するとともに、民間活力（技術、ノウハウ、経営能力、資金など）を活用した事業手法の基礎的調査を行うものである。

対象：全市民センター（17か所）

3. 事業内容

(1) 基本計画策定

①上位関連計画などの確認

本事業に関連がある上位関連計画（総合計画、都市計画マスタープランなど）において、本事業の必要性や整備の方向性に関する事項を整理する。

②市民センターの実態調査と分析・評価

(ア) 市民センターの現状実態調査

対象となる市民センターの建物概要・利用状況・コスト状況・管理運営状況などに係る照会用シートを作成し、関係担当への照会支援を行う。また、各担当より受領した照会データの集約・整理を行う。

(イ) 市民センターの課題分析・評価

上記の施設データを活用し、市民センターに係る建物状況・利用状況・コスト状況・管理運営状況などを施設種別、地域別で概況整理し、課題の分析・評価を行う。

③関係機関意見聴取

庁内の関係機関に対してヒアリングを実施し、市民センターの建替え緊急度などについての参考意見を聴取する。

④他事例の整理

本事業に関連する同様の他事例について整理する。

⑤基本方針の設定

上記の課題分析などの結果をもとに、サービスの課題・あり方の検討や再整備に向けた方向性を検討する。

(2) 事業手法基礎調査

①官民役割分担の検討

基本計画で策定した内容を踏まえ、民間活力の導入による事業化を前提とした官民役割分担（対象業務等）について検討する。

②民活手法のバリエーションの整理

前項までの検討結果を踏まえ、市民センターの再整備において、適用可能性がある事業手法を概括的に整理する。

③市場調査

前項までに整理した内容を踏まえ、民間事業者に対して、本事業に対する民活手法の方向性などを把握する。

④事業スキームの検討

前項までに整理した内容を踏まえ、再整備における優先順位や民活手法適用範囲などを考慮し、市民センターの今後の事業手法について検討する。
また、モデル的な事業スキームを検討し、概略の定量検討を実施する。